



はじめに



赤 表紙の vol.1 に続いて、日常的によく使う表現を集めました。内容的にも厳選し、ここに青表紙をお届けします。この教材は、本文中に文法用語は使っていませんが、助詞、アスペクトやボイス、テンス、人称、否定等との呼応など、中級までの知識を使って問題に挑戦して下さい。

コ ロケーションという考え方は、2つ以上の言葉の結びつきやすい表現と考えて下さい。『統語論的にも、意味論的にも、(中略)ある言語に繰り返しよく現れる結合関係』(『現代英文法辞典』三省堂 1992)です。この本には初級・中級で学ぶ動詞、形容詞、名詞を使った表現が集めてあります。例えば、名詞「頭」、動詞「回る」は、ともに中級までに学ぶ語句ですが、「頭」と「回る」が結合すると、どのような意味になるのでしょうか。

(例) 忙しくて、頭が回らない。

「筋肉痛で首を回転できない」という身体動作と解釈した学習者もいます。身体感覚としては理解しているかもしれませんが、しかし、「頭」に「思考力」という意味や、「回る」に「よく働く」という意味があることを知っていれば、「考える余裕がない」という推測もでき、こうした日本語の表現理解が進むでしょう。

また、言語使用者の観点から言えば、自動詞「回る」に対して、他動詞の「回す」や、類義語「回転する」とも使えるかと思うこともありますが、「頭」とは共起しません。

この本は、結びつきやすい表現を見ながら、基本語彙での運用ができることを目指してデザインしています。

ほ んきの日本語というのは、みなさんに「本気」で勉強して欲しいという気持ちと、ことばのもとの意味の「本義」をかけています。「本義」は、この本の提案ですが、「頭」の基本義 (vol.1 で扱っています) として、次のように書きました (例文は、基本義Cになります)。

- 基本義 A 人や動物の首から上の部分
- 基本義 B 頭髪
- 基本義 C 思考力、頭脳、脳の働き、考え
- 基本義 D ものごとの始め
- 基本義 E 大型の動物を数える単位

著作権保護コンテンツ

辞書ほどに細かく説明することなく、具体的にわかりやすく説明しているのが特徴です。基本的な語彙を、もう一度基本義の点から見直してみましょう。今まで別々に覚えていた表現が、結びついて見えるようになるでしょう。一つの基本的な意味から、拡張していき、様々な意味を持つようになります。「頭」を例に説明しますと、基本義Aが基本的意味ですが、「頭」の部分で上位の目立つ部分が基本義Bの頭髪です。また、基本義Aが形態的なものに対して、機能的な側面が基本義Cで、「頭」を使うことは考えることとなります。では、「頭」がどこにあるかと言えば、人間の体の一番上にあることから、基本義Dの理解が出てきます。基本義Eは英語からの翻訳ですが、頭が抱きかかえられないほど大きい動物を数える時に使うもので、頭を意識した物の見方です。

漢字が異なっても、語源が同じものは同じ項目にしてあります。日本語でコミュニケーションをする際に、発音が同じでも意味が異なる同音異義語と、発音は同じでも、文字表記が異なる同音異字語はどちらが優先されるのでしょうか。「いい」という言葉を聞いた時に、「良い」「善い」「佳い」「好い」といった漢字を区別するより、「これはいい絵だ」と「お腹がいっぱいだから、もういいよ」のように「いい」という意味的区別が優先されるのではないのでしょうか。そこで、語源が同じもので、基本義で結びつくものは漢字が異なっても同じ項目にしてあります。現代の日本語では漢字が異なっても、「きく」と言う言葉は「聞く」「聴く」と「効く」「利く」の語源は同じ（『広辞苑』第6版）なのです。

内容は、〔足〕〔口〕〔目〕というグループに分けて、名詞、動詞、形容詞の3つの品詞をランダムに並べてあります（〔頭〕〔体〕〔手〕のグループは、vol.1で扱いました）。また、「頭が回らない」のような言葉は、〔頭〕のグループの「頭」で登場しますが、〔足〕のグループ「回る」でも登場するようになっていて、繰り返すことで、覚えやすくしています。語彙習得にどの順序で学んだらいいという、規則はありませんので、目次を見て、好きなところから始めて下さい。

- 〔足〕 近い、遠い、足/脚、来る、行く、付/着/点/つく、出る、回る、寄る、立つ、
- 〔口〕 口、食う、言う、買う、売る、甘い、
- 〔目〕 白い、日、有/在/ある、居/いる、物/者、長/永い、見/診る、向く、丸い、目、赤/紅い、汚い、無/亡/ない、明るい

著作権保護コンテンツ」

〔足〕には身体移動や距離を表す語彙を、〔口〕には食べる行為や話す行為に関する語彙を、〔目〕には視覚でとらえられる語彙をまとめました。

ちなみに、vol.1では以下の項目を扱っていますので、どうぞvol.1も手にとってみてください。

〔頭〕 頭、良い、聞/聴/効/利く、厳しい、知る、激しい、耳、分かる、悪い

〔体〕 暑/熱い、暖/温かい、重い、顔、軽い、腰、寒い、済/澄む、乗/載る、腹、身

〔手〕 入れる、書/描/掻く、返す、硬/固/堅い、切/斬る、指/刺/差/挿/注す、閉/締まる(める)、手、取/撮/採る、引く、持つ

〔頭〕には思考や知覚などの認知的な活動の語彙を、〔体〕には身体部位、身体動作、感覚に関わる語彙を、〔手〕には手を使って動作する語彙がまとめてあります。

五 感とテクノロジーを使って下さい。漢字のイラストはレバノン人の美術研究者 Antoine ABI AAD 氏の発想です。彼のイラストは非漢字圏出身の彼が、学習経験を活かし、漢字を実在物にイメージしてデザイン化したものです。また、本書にはCD-ROMがついています。読み方がわからないときに音声を聞くこともできます。インターネットにつながっていれば、インターネット上でどのような使い方がされているかがわかります。洗練されたプログラムは、筑波大学学生の中澤由莉さんが作ってくれました。また、筑波大学大学院生(伊藤秀明君、許 允瑄さん、山下絵里さん、山下悠貴乃さん)と、首都大学東京大学院生(趙恩英さん、徐蝶菲さん、陸黎莉さん、松山未菜さん)の方々には、お世話になりました。長谷川頼子さん(敬愛大学非常勤講師)には録音を手伝っていただきました。こうした方々のお力もあり、目で見、耳で聞き、イメージを膨らませる教材となっています。

この本ができるまでには、くろしお出版の市川麻里子さんには、大変お世話になりました。vol.1から1年経ちましたが、日本語のおもしろさが少しでも伝わりますよう、執筆者一同祈っています。

2010年初秋 小野正樹 小林典子 長谷川守寿

著作権保護コンテンツ

本書の構成

本の 使い方

目標 target

- 1) x-xiページの、目標を見て下さい。二つの例文を見て、どんな言葉が共通して入るか、考えてみましょう。イラストもヒントになります。
- 2) 目標で面白いと思ったページから始めて下さい。

こんな意味があります

基本義のどれに当たるか考えてみましょう。

問題文の太字がどの基本義に該当するか、考えて下さい。また、基本義どうしのつながりを、意味の拡張の点から考えて下さい。

練習 1

空欄に適切な言葉を入れて意味を確認してください。動詞と形容詞は活用させて下さい。また、動詞は自動詞だけではなく、他動詞も入ることがあります。助詞を入れる問題もあります。20題、問題がならんでいきますので、順番通り読んでいくことをお勧めします。

練習 2 3

選択問題になっています。練習1で勉強した表現がもう一度出ていることもありますので、ここで確認してください。

練習 4

今までに学んだ表現が長い文で書いてあります。新聞や小説の文体にも慣れて下さい。

STEP 調べてみましょう

さらに日本語の世界を深めるための課題になっています。自分で知っている言葉を思い浮かべたり調べたりしてください。

著作権保護コンテンツ

CD-Rの 使い方

CD-ROM を使えば、

- 1) 教科書の練習**1**から練習**3**までの正解〔**答**〕がわかります。
- 2) 練習**1**から練習**4**の問題文の読み方も、音声〔**voice**〕を聞いて自分で確認できます。
- 3) PC がインターネットにつながっている場合には、今現在どのように使われているか、検索結果〔**実例検索**〕が表示されます。インターネット上には規範的な使い方だけではなく、個性的な表現も多々あります。使用頻度を見ながら、自分の言いたい表現を見つけてみましょう。

I 練習する

▶Windows の方

— CD を入れると、自動的に立ち上がります。

▶Macintosh の方

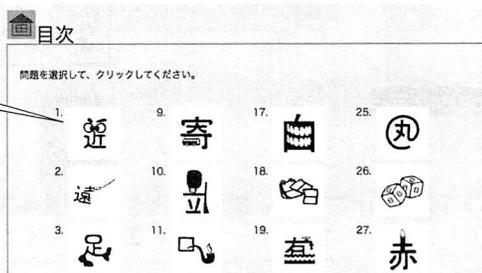
— CD のアイコンを開いて、**[index.html]** をクリックして下さい。

■ 動作条件 ■

PC にアプリケーション Quicktime (Apple 社) が入っていないと、
音声を聞くことはできません。Quicktime は無料でダウンロードできます。
(→日本語のダウンロードサイト <http://www.apple.com/jp/quicktime/download/>)

目次ページ

勉強したい項目の絵に
カーソルを合わせて、
クリックして下さい。



アイコン説明

〔**答**〕

正解がわかります。



目次に戻ります。

〔**voice**〕

音声を聞くことができます。



前のページに戻ります。

〔**実例検索**〕

Google 検索の結果が表示されます。
PC がインターネットに接続されて
いるときにのみ有効です。



次のページに進むことができます。
(▶練習 2 ▶練習 3 ▶練習 4)

■ 注意 ■

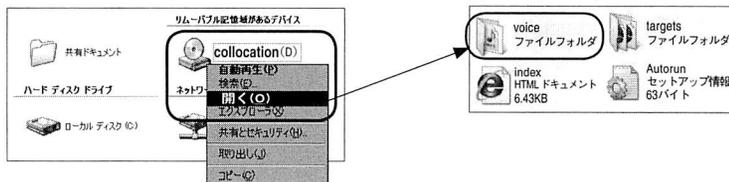
ブラウザによっては、音声を聞くときに音声が聞こえないことがあります。

著作権保護コンテンツ

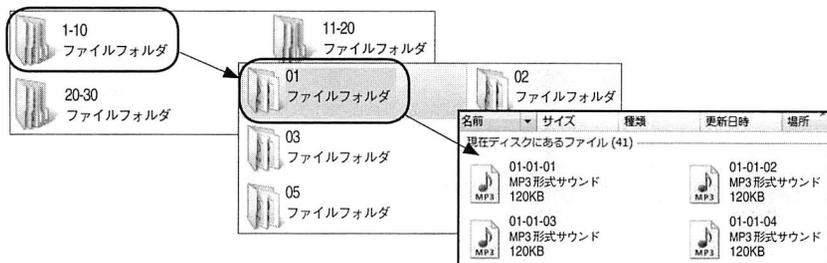
II 音声を聞く

▶Windows の方

- ① CD を入れ、[マイコンピュータ]をクリックして下さい。
- ② [collocation] を右クリックし、
[開く (O)] をクリックします。
- ③ [voice] のフォルダを
開けて下さい。

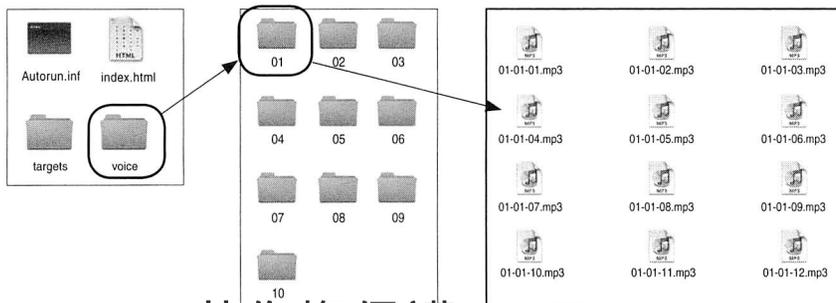


- ④ 聞きたいセクション番号のフォルダの中に MP3 のファイルがあります。
音楽プレーヤーに転送して、聞くこともできます。



▶Macintosh の方

- ① CD を入れ、CD のアイコンをクリックします。
- ② [voice] のフォルダを開けて下さい。聞きたいセクション番号のフォルダの中に MP3 の
ファイルがありますので、音楽プレーヤーに転送して、聞くこともできます。



著作権保護コンテンツ

この本で教える方へ

1. どの項目から始めていただいてもかまいません。難易度で並んでいるのではなく、同じ品詞を続けるよりも、動詞、形容詞、名詞を混ぜて取り上げるのも一案と考え、〔頭〕〔体〕〔手〕【vol.1】／〔足〕〔口〕〔目〕【vol.2】という意味的なカテゴリーに分けてあります。カテゴリーごとに進めれば、教える側も、学ぶ側も、毎回新しい気持ちで取り組めることと思います。
2. 本書はあくまでも日本語が並んでいるだけです。辞書的な意味だけではなく、「固い握手」が「握手が固い」のような文にはならないことや、「固くない握手」のように否定形は使わないこと、「固い握手を交わす」の「交わす」のように特定の動詞と結びつくなどの解説を加えて下さい。どのように使えばいいのか、いつ使えるのかということが学習者には一番難しいところです。
3. 学習者に本書を暗記させるよりも、学習者自身が積極的にインターネットなどで調べていくと、この本のねらいがより理解されると思います。こんな表現がある、こんな風に使われている、辞書には書いてあっても、あまり使われていない等、学習者の発見を促してください。
4. インターネット上にある日本語は、全てが「教科書的」というわけではありませんが、ネット上の日本語も一つの日本語です。学習者からは、「インターネットで見つけた」という声を聞くこともあろうかと思いますが、自分の使用語彙、理解語彙ではない日本語もあることに“気づき”、教師の語感を磨くのに役に立てれば幸いです。

目 標 target

1

.....▶ p.1

近

1. 小学校に []。
2. 夏も []。

2

.....▶ p.5

遠

1. 駅まで []。
2. [] 未来。

3

.....▶ p.9

足

1. [] が長い。
2. 客の [] が遠のく。

4

.....▶ p.13

平

1. 手紙が3通 []。
2. 彼の態度は頭に []。

5

.....▶ p.17

行

1. 学校に []。
2. 親孝 [] する。

6

.....▶ p.21

付

1. のりで [] る。
2. 東京に []。

7

.....▶ p.25

出

1. ごみを []。
2. 月が []。

8

.....▶ p.29

地球

1. 地球は []。
2. 後 [] にする。

9

.....▶ p.33

寄

1. 右に [] ください。
2. [] 道をする。

10

.....▶ p.37

立

1. 両足で []。
2. ステージに []。

11

.....▶ p.41

食

1. 大きな [] を開けて食べる。
2. [] 約束。

12

.....▶ p.45

食

1. えさを []。
2. 燃料を []。

13

.....▶ p.49

言

1. お礼を []。
2. 経験がモノを []。

14

.....▶ p.53

出

1. 家を []。
2. ボランティアを [] 出る。

15

.....▶ p.57

売

1. 土地を []。
2. 名を []。

16

.....▶ p.61

甘

1. [] ケーキ。
2. 考えが []。

著作権保護コンテンツ

17

▶ p.65



1. 山頂には〔 〕雪が積もっている。
2. 自分の潔〔 〕を証明する。

18

▶ p.69



1. 〔 〕にあたると暖かい。
2. 今日は〔 〕が悪い。

19

▶ p.73



1. 試験まで1週間〔 〕。
2. カーテンが開けて〔 〕。

20

▶ p.77



1. 駅前にタクシーが〔 〕。
2. この本は一度読んで〔 〕。

21

▶ p.81



1. 高価な品〔 〕を買う。
2. 彼は人気〔 〕だ。

22

▶ p.85



1. 〔 〕棒。
2. 気が〔 〕。

23

▶ p.89



1. 窓の外を〔 〕。
2. 大目に〔 〕。

24

▶ p.93



1. 都心に〔 〕かう。
2. 高齢者〔 〕けの食事。

25

▶ p.97



1. 〔 〕いテーブル。
2. 〔 〕1日かかる。

26

▶ p.101



1. 〔 〕が痛い。
2. 〔 〕を覚ます。

27

▶ p.105



1. 〔 〕ドレスが似合う。
2. 〔 〕道直下の国々。

28

▶ p.109



1. 部屋が〔 〕。
2. 〔 〕考え。

29

▶ p.113



1. 本が〔 〕。
2. 甘いものに目が〔 〕。

30

▶ p.117



1. 月が〔 〕。
2. 〔 〕性格。

著作権保護コンテンツ

こんな意味があります

近

- 基本義 A..... 距離が離れていない
- 基本義 B..... 時間的に離れていない
- 基本義 C..... 関係が密接だ
- 基本義 D..... 性質などが似ている



基本義のどれに当たるか考えてみましょう。

1. バス停に近い。 []
2. クリスマスが近い。 []
3. 社長に近い人々。 []
4. 近い親戚だけ式に招待する。 []
5. ピンク色に近い赤。 []
6. 目的地は近い。 []
7. 近いうちに完成する。 []
8. 理想に近い体型。 []
9. 歳のせいかトイレが近い。 []
10. 近所にコンビニができた。 []

1 []に言葉を入れ、意味を確認して下さい。

1. 大学は家に [] 場所がいい。
2. [] 将来、この計画は実現するだろう。
3. あの先生は、米寿に [] 高齢のはずだが、元気に活躍している。
4. 私の身 [] に有名な画家がいる。
5. 彼の作品には黒に [] 青を使った絵が多い。
6. 発泡酒とはビールに [] 飲み物だが、味が違うようだ。
7. プライバシーの問題があり、帰省先が掲載されている名簿を作ることは現代では不可能に []。
8. あの頂上に雲がかかると、[] 内に雨が降るという古いことわざがある。
9. 完成間 [] のビルが、建設会社の倒産のため、そのまま放置されている。
10. 親とはスープの冷めない距離に住みたいものだというが、どのくらいの [] のことだろうか。
11. [] 日中にお電話でご連絡差し上げたいと存じます。
12. 最 []、[] のものが見えにくくなった。
13. この新築マンションは駅から歩いて3分の [] だ。
14. [] 視が進んだので、眼鏡のレンズを替えた。
15. 暖かくなってきたので、桜の開花も間 [] だろう。
16. 海岸に程 [] この場所に、昨年移ってきた。
17. 「居候」という言葉は、今では死語に [] ののではないのでしょうか。
18. 口を耳元に [] づけて、そっとささやいた。
19. [] 頃、赤とんぼを見なくなったなあ。
20. ここを曲がった方が、駅には [] 道ですよ。

著作権保護コンテンツ

2 適切な言葉を選んで下さい。

1. 彼の授業の出席率は〔 〕に近い。
2. このシャツは黒に近い〔 〕だ。
3. このところ、ビールを飲むと本当に〔 〕に近い。
4. 結婚記念日に一番近い〔 〕には、いつも外で食事をするにしている。
5. 政府に近い〔 〕から、貴重な情報を得た。
6. 近い〔 〕にまたお伺いします。
7. この案を実現させるのは、もはや〔 〕に近い。

うち ・ 紺 ・ 土曜日 ・ 筋 ・ トイレ ・ 不可能 ・ 100%

3 適切な言葉を選んで下さい。

1. 〔 〕あの会社から重大な発表があるそうだ。何だろうか。
2. ゴミ問題は、いつも自分に〔 〕なこととして考えている。
3. 日本語の上達に〔 〕はない。
4. 忘年会シーズンも〔 〕なのだろう、パーティプランの広告をよく見かけるようになった。
5. この夏の旅行は〔 〕なところで済ませた。
6. 実家の〔 〕に墓地の建設計画があり、反対運動の看板がたくさん立っていた。
7. 東京から1時間以内の〔 〕で、お勧めの温泉はないですか。

近所 ・ 近場 ・ 近々 ・ 近道 ・ 手近 ・ 間近 ・ 身近

著作権保護コンテンツ

4 読んで内容を確認しましょう。

1. 今回の彼の逮捕は、自分の側近に裏切られたことから罪が明らかになった。
2. 宿舎の部屋には、10人近い男女の学生が集まっていた。
3. いろいろな用事を済ませ、ふとんに入ったのは2時近かった。
4. ホームページに使う素材がなくて困ったが、手近にあるものでどうにか間に合わせた。
5. 申し込むと言っていたのに、締め切り間近になって、申し込まないと連絡して来た。どうしたんだろう。
6. 雪が半分溶けている悪路を1時間で越えるのは不可能に近いだろう。計画を変えた方がいいよ。
7. 彼の近況はブログを通して知っている。愛犬に手を焼いているという話を読んで親近感を覚えた。
8. 出産日が近いのに、ベビーカーや、ベビーベッド、チャイルドシートなど準備しなければならないものがまだ全然準備できていない。

STEP

調べてみましょう

「近い」には「が近い」「に近い」「と近い」「から近い」の用法があります。助詞に注意しながら、上の用法を使った表現を集めてみましょう。

 **コロケーションで増やす表現** vol.2
—ほんきの日本語—

2010年10月22日 第1刷発行

著者 小野正樹・小林典子・長谷川守寿

発行 株式会社 くろしお出版
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-21-10
TEL 03-5684-3389 FAX 03-5684-4762
URL <http://www.9640.jp>
E-mail kurosio@9640.jp

印刷所 シナノ書籍印刷

装丁 松好那名
イラスト Antoine ABI AAD
CD-R制作 中澤由莉
音声編集 狩生健志
声 山下絵里
山下悠貴乃
長谷川頼子
伊藤秀明
担当・本文レイアウト 市川麻里子

© 2010 ONO Masaki, KOBAYASHI Noriko, HASEGAWA Morihisa, Printed in Japan
ISBN978-4-87424-494-4 C0081

乱丁・落丁はおとりかえいたします。本書の無断転載・複製を禁じます。

著作権保護コンテンツ